

コミュニティ・スクールについて

名護市では 2022 年度より市内全小中学校においてコミュニティ・スクールがスタートしました。これは保護者や地域住民の皆さんが学校運営に参画する仕組みの名称で、学校運営協議会ともいいます。学校運営協議会を設置している学校を「コミュニティ・スクール」(CS)とといいます。これは保護者・地域住民の皆さんと教職員が学校の教育ビジョンや課題を共有し、ともに知恵を出し合いながら、教育活動の充実と学校や地域課題の解決につなげていく取り組みです。学校運営協議会の主な役割は以下の通りです。○校長が作成する学校運営の基本方針の承認。○保護者・地域の皆さんへ情報共有や意見を集約する。○学校運営について教育委員会または校長に意見を述べるができる。○教職員の任用に関して意見を述べるができる。等・・・。

東江中学校区(瀬喜田小、東江小、東江中)では昨年度3回の学校運営協議会と熟議を開催しました。その中で、三校区のCSテーマが以下のように決まりました。

不退転

～ まじゅん、飛躍し続ける東江三校区 ～

不退転・・・信念を持ち、何事にも屈しないこと。

まじゅん・・・方言(一緒に、みんなで)

今年度も3回の学校運営協議会と熟議を予定しています。保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

令和5年度の学校経営目標について

本校の学校教育目標は「**聴き合い 学び合い
高め合う 生徒を 地域とともに育む**」です。

校訓を「不退転」とし、**学ぶことが楽しい学校『生徒一人一人の学びを保障する』**をめざします。また、黙動清掃、あいさつと歌声、学級会・生徒会の活性化、朝の読書、立腰と黙想、心の教育の充実等を通して

- ① 整理・整頓・清掃が行き届き、自主的な活動が盛んな学校
- ② あいさつや歌声が響き渡り、笑顔あふれる楽しい学校
- ③ 仲間を見捨てず、思いやりや優しい言葉にあふれる学校
- ④ 心と体と頭を鍛え、何事にも粘り強く挑戦し続ける学校

を目指します。

今後も保護者の皆様の学校教育へのご理解ご協力をお願いします。

*裏面に本年度の学校グラウンドデザインを掲載しています。ご参照下さい。

2, 3年生の学級開きのようす



4/22～23にかけて、野球、サッカー、バスケット、バレー、卓球等で大会が開催予定です。進級しての最初の大会です。選手の皆さん、中体連へつなげる為にも健闘を期待しています。